

自己放電式除電紐

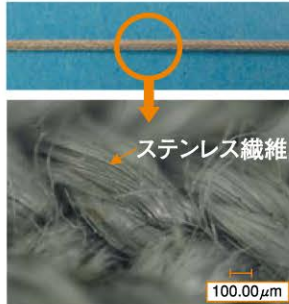
Bekistat ベキスタット™



1. 自己放電式除電ブラシより安価で、同等以上の性能を安定して得られます。
2. イオナイザー（静電気除去器）と異なり、帯電物に過剰印加しないので安全です。
3. 編紐であるため、稼動している機器類や作業環境内に簡単に取り付けられます。
4. ステンレス繊維を使用しているため、化学的に不活性（活性な金属イオンを持たない）です。

静電気をよく取り除ける理由

ベキスタットは、高い静電気除去機能を有するステンレス繊維とポリエステル繊維の混紡糸からなる編紐です。ベキスタットを帯電物に近づけると、ベキスタット表面の極細のステンレス繊維と帯電物の中でコロナ放電が起こり、静電気を素早く、かつ安全に取り除くことができます。



<除電測定データ表>

(自社データ)

表面電位	
除電前	-20~-25KV
除電後	-0.5~-3KV

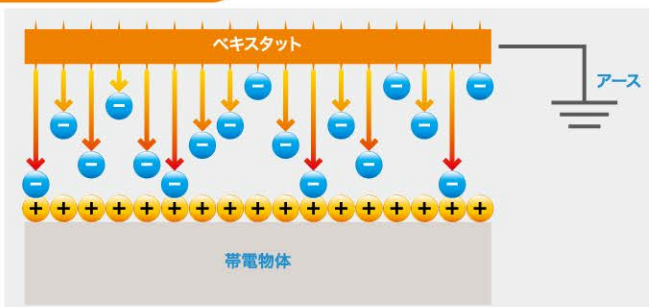
測定条件 気温:15℃ 湿度:40% 天候:晴れ

装置名 : 連続式フィルム回転デモ装置
 フィルム材質 : PETフィルム
 フィルム幅 : 300mm
 フィルム厚さ : 0.3mm
 フィルム長 : 3,200mm
 巻き取り速度 : 45m/分
 ロール材質 : 鉄(表面硬質クロムメッキ)
 ベキスタット : BRD8 (フィルム面からの設置距離:約2cm)

測定方法

フィルム駆動用モーター内蔵ローラー(1本)と、自由回転のローラー(3本)合計4本のローラーにベルト状のフィルムを巻き、一定速度でフィルムを回転させる。各ローラーから送り出されるフィルムがローラーとの剥離により帯電する。この状態を除電前の表面電位として測定する。この直後にベキスタットを非接触にて設置し、除電後のフィルムの表面電位を測定する。

除電イメージ図



※プラスに帯電している場合のイメージ図です

※コロナ放電のエネルギーは、微小(数十μJ以下)ですが、最小着火エネルギーの微小な物質(例えば水素、アセチレンなど)の雰囲気では、わずかですが着火する可能性があります。

《1000社以上の印刷、フィルム製造・加工、化学、製薬の工場に導入実績があります。》

ベキスタット販売代理店




株式会社 日エテクノ
<http://www.nikkotechno.jp>

お気軽に
お問い合わせ
下さい

TEL.0480-36-1431
 e-mail : nkt_inquiry@nikkotechno.jp

この他にも、様々な金属繊維製品を取り扱っています。

各タイプの仕様と特徴

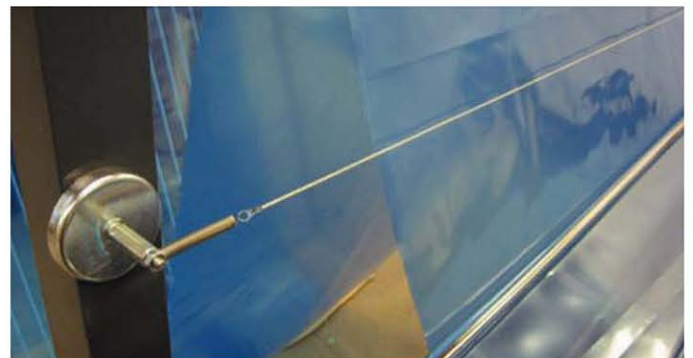
			
商品名	BRD8-OR	BRD8	TP1
形状及び特長	組紐のオレンジタイプ	組紐のグレータイプ	幅広で引張強度が強いタイプ
材質	ポリエステル ステンレス	ポリエステル ステンレス	ポリエステル ステンレス
サイズ	外径1.6mm	外径1.6mm	幅4.0mm 厚み0.5mm
引張り強度	約100N	約100N	約200N
電気抵抗*	100~200Ω/m	100~200Ω/m	70~90Ω/m
1巻き長さ	10mおよび100m	10mおよび100m	20m
おすすめの設置場所	2m程度までのラインに設置するのに適したタイプです。視認性に優れているので、暗い場所でも目立ちます。	2m程度までのラインに設置するのに適したタイプです。	引張強度が他のタイプより強い ため、設置幅の広い(2m以上)環境 にお使いください。

*電気抵抗は紐にかかる張力によって変動します。張力0の場合は大きく、張力が大きい場合は小さくなります。

ベキスタット™ 設置例



ローラーから巻き出しているフィルムが剥離する時に発生する静電気を除去する設置例です。ローラーとの剥離側に、フィルムの流れに対して直角になるように、非接触で設置すると効果があります。設置する時は表面電位を確認して、最適な位置に取り付けをお願いします。その際、ローラーに巻かれたフィルムの端からは10~20cm離して設置すると、より効果が期待できます。※片端は必ずアースしてお使い下さい。



マグネット式アタッチメントを使った設置例

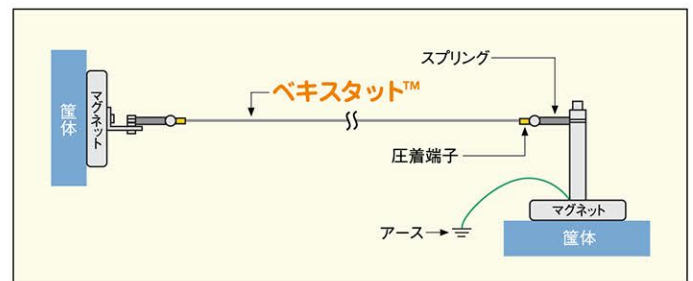
マグネット式アタッチメント



垂直固定タイプ (写真はVTC/LWです)



水平固定タイプ (写真はATC-H30/LWです)



垂直固定タイプと水平固定タイプの併用例

ベキスタット™はベカルト東鋼メタルファイバー株式会社の商品です。

ベキスタット販売代理店

株式会社 **日エテクノ**

<http://www.nikkotechno.jp>

この他にも、様々な金属繊維製品を取り扱っています。

事業所：〒345-0826 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1 (営業部・工場)

TEL. 0480-36-1431

FAX. 0480-33-5831

e-mail: nkt_inquiry@nikkotechno.jp

金属繊維製品
ステンレス、銅、チタン、
アルミニウム
その他各種合金等の
開発、製造、販売